

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

ミレニアム・GALA・クラシカ …… 2



健康づくりを支える食生活改善推進員…………… 4
 10月1日、国勢調査を実施します…………… 6
 市消防団第4分団が消防操法全国大会へ…………… 8
 介護保険・10月から第1号被保険者の納付開始…………… 14
 ラグビー日本代表・平尾誠二監督の講演会…………… 16
 チャレンジウォーク参加者を募集…………… ♪



祝祭合唱団 本番間近、練習にも熱気

10月7日に鳥栖スタジアムで開かれる「ミレニアム・GALA・クラシカ」祝祭合唱団の鳥栖地区練習が8月12日、中央公民館で行われました。本番を間近に控え、110人が参加。歌劇「アイダ」など、イタリア歌曲4曲を練習する団員の歌声にも一段と熱がこもっていました。

9

平成12年 No. 909

1日号

ミレニアムを祝い スタジアムを舞台に スターの競演

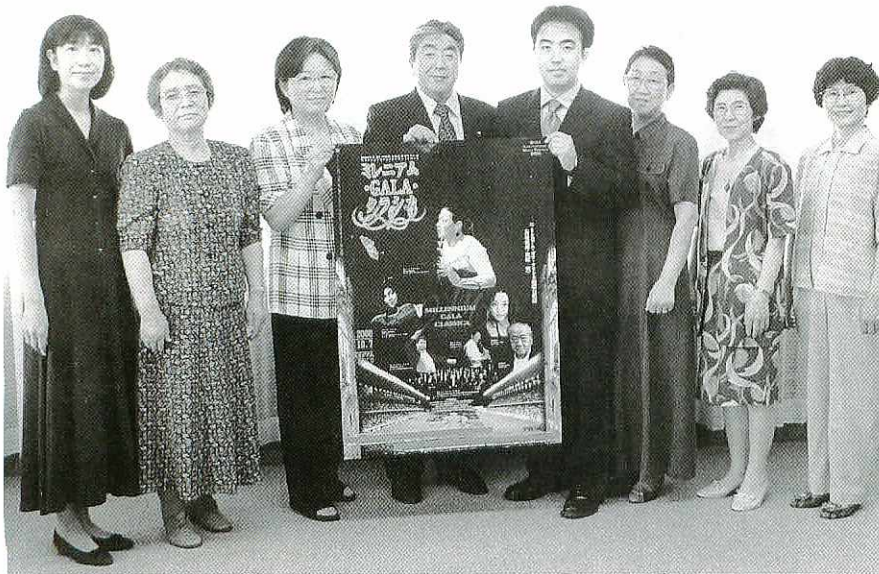
世界の一流演奏家を招き、県内21か所での演奏会や交流イベントを行う「2000年記念さが国際交流音楽祭」のファイナレを飾るメインイベントとして、10月7日(土)午後6時から鳥栖スタジアムでクラシックコンサート「ミレニアム・GALA・クラシカ」が開かれます。

主催は鳥栖市、(財)鳥栖市地域振興財団など県内の自治体、企業、高等学校など十三団体が構成する2000年記念さが国際交流音楽祭実行委員会。

当日はスタジアムバックスタンド側フィールドに特設舞台・照明・音響を設置。緑の天然芝フィールド内に浮かび上がる舞台にはエルミタージュオーケストラをはじめ、世界的に最も評価の高いワレリー・ゲルギエフ率いるキエロフ・オペラ・オーケストラからエレナ・ミルトヴァ(ソプラノソリスト)やセルゲイ・ロルドギン(首席チェロ奏者)、アレクサンダー・テイトフ(特別客演指揮者)が出演する

るなど、世界の一流演奏家、指揮者が集い、すばらしい演奏を繰り広げます。特に、オーケストラによるブッチーニ作曲「菊」の演奏と、日本を代表する能楽師・

と、日本を代表する能楽師・



牟田市長(写真左から4番目)を訪問した音楽祭実行委員会事務局・石井チーフプロデューサー(市長の右隣)と祝祭合唱団員のみなさん

当日はスタジアムバックスタンド側フィールドに特設舞台・照明・音響を設置。緑の天然芝フィールド内に浮かび上がる舞台にはエルミタージュオーケストラをはじめ、世界的に最も評価の高いワレリー・ゲルギエフ率いるキエロフ・オペラ・オーケストラからエレナ・ミルトヴァ(ソプラノソリスト)やセルゲイ・ロルドギン(首席チェロ奏者)、アレクサンダー・テイトフ(特別客演指揮者)が出演す



観世榮夫さんとの競演は、クラシックファンだけでなく音楽ファンも注目する今回の目玉の一つ。また、千人規模で一般市民公募により結成する「ミレニアムGALAクラシカ祝祭合唱団」とオーケストラ、一流ソリストらとの共演も見逃せ

ません。特に、この合唱団の指揮をするのは日本合唱指揮者界の第一人者であり、小澤征爾さんとの共演でも知られる関屋晋さん。20世紀最後の年、鳥栖スタジアムという最高の舞台で展開される世界一流の演奏は、会場にいるすべての人々の心にミレニアムを飾るすばらしい記憶として残るでしょう。

2000年10月7日(土) 18:00 鳥栖スタジアム
「ミレニアム・GALA・クラシカ」前売り入場券好評発売中

前売り券●S席6000円▽A席4000円▽B席3000円▽学生(高校生以下)1500円(当日券はすべて500円増)
前売り券販売所●全国のチケットぴあスポット及び全国ファミリーマート、ローソン各店、ジョイフルタウン鳥栖、ニコニコ堂鳥栖シティーモール店、鳥栖スタジアム、サンメッセ鳥栖、市民文化会館、久留米井筒屋、石橋文化センター、小郡市文化会館、佐賀新聞社、佐賀市文化会館、鳥栖市役所企画情報課
問い合わせ●2000年記念さが国際交流音楽祭実行委員会事務局鳥栖事務所(☎87-7580)または鳥栖市企画情報課(☎85-3512)

▼出演者の顔ぶれ▲



■アレクサンダー・ティトフ
1971年からサンクト・ペテルブルグ音楽院にて学び、大学院入学と同時に演奏活動を開始。81年サンクト・ペテルブルグ音楽院教授に就任。89年からキーロフ・オペラの客員指揮者として海外で活発な演奏活動を行っている。



■エレナ・ミルトヴァ
南西シベリア生まれ。1987年チェコスロバキアで行われたドヴォルザーク国際声楽コンクールに優勝。カラヤン追悼コンサート出演、ヴェルディコンクール入賞等の実績を持ち、89年から名門キーロフオペラでソプラノリストとして活躍中。



■弓張美季
ニューヨーク・ジュリアード音楽院、マネス音楽院修士課程終了。1997年カーネギーホールでピアノリサイタルを開催。若手アーティストのリサイタルとして年間最優秀賞に。来年、国立エルミタージュ美術館内におけるコンサートを予定。



■エルミタージュ・オーケストラ
1994年以降、世界三大美術館の一つとされるロシアの国立エルミタージュ美術館の公式オーケストラとしてエルミタージュ劇場などで演奏している。彼らの演奏するチャイコフスキーやプロコフィエフ、ポロディンは作曲家の真の意図を表していると専門家の間でも高く評価されている。レパートリーはバッハ、ヴィヴァルディ、モーツァルトなどのコンチェルトに始まり、ウィーン古典派、ロマン派の交響曲や現代曲など、多岐にわたる。



■観世榮夫
シテ方・観世流。3歳で初舞台を踏む。1953年に兄の寿夫、弟の静夫とともに「華の会」を結成し、能楽界に新風を吹き込む。重厚な能を舞う能楽師として活動するほか、演劇、オペラの演出や映画への出演など多彩な活動を続けている。



■コンスタンチン・コテルニコフ
オデッサ歌劇場、モルドバ国立歌劇場テノールソリストとして活躍。1995年からロシア・ムソルグスキー記念レニングラード国立歌劇場のテノールソリストに抜擢され、海外ツアーにも数多く参加している。



■ラルフ・マンノ
1987年ケルン放送交響楽団の首席クラリネット奏者を経て、89年ミュンヘン・フィルハーモニーの首席クラリネット奏者に就任。93年からケルン音楽院の教授となり、現在に至る。



■セルゲイ・ロルドギン
世界的に最も評価の高いワレリー・ゲルギエフ率いるキーロフ・オペラ・オーケストラの首席チェロ奏者。フィンランドのクモフ国際音楽祭に毎年出演。ムラヴィンスキー時代のレニングラード・フィルにおいて副主席奏者を務めていた。



■アデル・アンソニー
1993年ジャック・ティボー国際ヴァイオリンコンクールで最高位入賞。96年カールニールセン国際ヴァイオリンコンクール優勝。数多くのCDを発売、現在は世界的なヴァイオリニスト、ギルシャムと結婚し、多彩な演奏活動をしている。



事務所内ではボランティアのみなさんの手により合唱団の楽譜作りなど準備に大忙し

石井一弘チーフプロデューサーは「合唱団員の方はもちろん、市民のみなさんに気軽に立ち寄っていただき、活気のある事務所にしたい。また事務所やコンサート当日のお手伝いをしていただけるボランティアを募集中で、ご協力いただける方は連絡をしてほしい」と話します。

お問い合わせは同音楽祭実行委員会鳥栖事務所(TEL・FAX 87・7580)へ。

2000年さが国際交流音楽祭実行委員会では7月29日、本町二丁目(本町交差点すぐ西側)に鳥栖事務所を開設。ミレニアム・GALA・クラシカに出演する合唱団員の情報交換の場として、またこれから本格化する市民や周

辺地域に対するPR活動の拠点となるもので、チケットの販売や、合唱団員の練習等にも利用されることになっていきます。

本町に鳥栖事務所を開設 音楽祭ボランティア募集



■関屋 晋
日本合唱指揮者の第一人者。1950年小澤征爾指揮・日本フィルとの共演で「晋友会合唱団」としてデビュー、絶大な信頼を受ける。その後ベルリン・フィル、ウイーン・フィル等と共演。国際的に高い評価を受け、世界で有数のコーラスマスターとしての名声を得ている。

食生活改善推進員は“食”の案内役

家庭や地域に健康を届けます



8月に保健センターで開かれた親子料理教室

いつまでも健康で生き生きと暮らしたい。だれもがそう願っています。元気で充実した生活を送るためには、栄養・運動・休養の三つの面でバランスの取れた生活習慣を心がけることが大切です。

食生活改善推進員は、私たちの健康づくりをサポートするボランティア。市が行う各種健康教室や育児教室で、調理実習や生活習慣病の予防の学習に協力しています。

今号では、さまざまなボランティア活動を通して、みなさんに食生活の改善を提案する推進員の活動を紹介します。詳しくは保健センター（☎85・3650）へ。

栄養・運動・休養の知識を健康づくりに生かす推進員

正しい食生活は健康の基本ですが、自分で食生活を改善しようとする、いろいろ難しい問題にぶつかります。そのようなとき、知識だけではなく自分の生活経験を通じて相談や助言の相手になってくれる人が「食生活改善推進員」です。

食生活改善推進員は、国が

政策的に養成したものではありません。地域の婦人活動から自発的に生まれたものです。保健所などが主催し、各地区で開かれていた栄養教室で学んだ女性が、多くの人にその知識や技術を広めようと活動してきました。それが社会的評価を受けて、国の施策に取り込まれるようになりました。



骨粗しょう症検診結果説明会で寸劇を披露する食生活改善推進員のみなさん。骨を丈夫に保つための心がけを、参加者に呼びかけました

現在、推進員は全国の二千八百八市町村に二十三万人。「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、地域で食生活改善のボランティア活動を行っています。市内の推進員は百八十四人で、市が行う各種健康教室や独自の催しを通して、市民のみなさんの健康づくりを進めています。

推進員の活動母体となる鳥栖市食生活改善推進協議会が平成三年に設立され、それまで小学校区ごとにあった協議会を統合しました。協議会を軸に食生活改善推進員は、家庭や地域で次のような役割を

果たしています。

①自らの健康づくりのため、栄養・運動・休養のとり方を学び、日常生活の中に定着させていきます。

②家庭の健康管理者として、家族が元気に暮らせるようにアドバイスします。

③自分が知り得た技術や知識を伝えるボランティア活動を実践し、隣人や地域に広めていきます。

高齢化社会の中で、市民の生涯を通じた健康づくりの担い手として、食生活改善推進員はますます多面的な活躍が期待されています。

184人の推進員が活動しています

各種健康教室などに協力 生活習慣病の予防にも尽力

みなさんは、「生活習慣病」という言葉を一度は耳にしたことがあるでしょう。生活習慣病とは、食生活、身体活動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が関係して起こる病気のことです。

以前から「成人病」として扱われていた脳卒中や心臓病、がん、糖尿病のほか、肝疾患、骨粗しょう症、歯周病なども含まれます。

こうした病気は、早期発見・早期治療が大切ですが、多くは生活習慣を改めること

健康づくりの縁 の下の力持ちに

鳥栖市食生活改善推進協議会
会長 村山喜美子さん(64歳)



平成三年に設立された鳥栖市食生活改善推進協議会も十周年を迎えました。協議会には、保健センターでの養成を

によって予防できます。

食生活改善推進員は、市が保健センターなどで行う各種健康教室や育児教室への協力、市民健康福祉まつりや骨粗しょう症検診結果説明会での試食づくりなどのボランティア活動を実践。食生活の改善の面から生活習慣病を予防するなど、みなさんの健康づくりを支えています。

次に推進員が行う主な活動を紹介します。

■高脂血症予防教室

保健センターで年二回開い

終えた推進員が入会し、健康教室やイベントでの活動を通じて、健康的な食生活の普及に努めています。

市主催の調理実習に協力するほか、弥生まつりや相撲部屋まつりでは、力上直伝のちやんこ鍋を作っています。世界森博のステージで「骨粗しょう症予防の寸劇」を演じたことは、いい思い出です。

私たちは、市民の健康づくりの縁の下の力持ちとして、これまでに学んだことを家族や地域のみなさんに伝えていきたいと思っています。

ています。

高脂血症はコレステロールの多い食品の食べ過ぎや運動不足など、日ごろの生活習慣が深く関係しています。

教室では、医師や栄養士の話や気軽にできるニコニコペーイス運動のほか、推進員の協力で脂分を抑えた調理の実習などを行います。

■夏休み親子料理教室

夏休み中に食生活改善推進員とPTAなどが協力して、保健センターや地区公民館で開いています。推進員が栄養

について話し、料理のメニューと作り方を説明。料理づくりを通して親子のふれあいを深めています。

■健康長寿食教室

市が行う健診受診者などを対象に、年三回開催。健康的な食事の方法や実践について学びます。栄養士や保健婦の話、推進員が試食づくりをします。

■骨粗しょう症検診結果説明会

毎年一月に行う骨密度検査の受診者を対象に行っています。骨粗しょう症とは、骨がスカスカになってもろくなる病気です。このため、ちょっとした転倒でも骨折が起りやすく、高齢者の寝たきりの原因になっています。予防の

ポイントは、カルシウムを十分に含んだ食事をすることと、適度の運動、日光浴です。説明会では、推進員が手作りの寸劇を披露して、おもしろおかしく日常生活での注意点を呼びかけるほか、カルシウムたっぷりの試食を参加者に提供しています。

このほかにも、推進員はママパパ教室やびよびよ教室な

ヘルスマイト養成講座で 食生活改善推進員を育成

市では、昭和六十一年度から食生活改善推進員を育成する「ヘルスマイト養成講座」を毎年開いています。

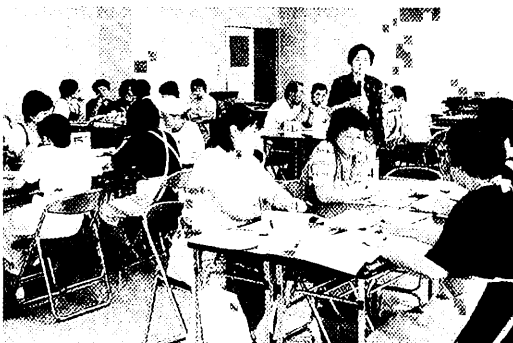
受講者は市報などで市民から募集。今年度は五月に開講し、三十六人が来年三月まで

どの育児教室に参加し、若いお父さんやお母さんの子育てを支援しています。毎年十月の第三日曜日に開かれる「健康福祉まつり」では、「がん予防の食事」や「バランスのとれた食事」などの試食とレシビを提供。さまざまな活動を通して食生活の大切さをPRし、健康で活力のある社会づくりを目指しています。

行われる十七回の講座を受講する予定です。

内容は、医師や栄養士、保健婦による講義や調理実習のほか、福祉施設見学、救急法の実践など多岐にわたります。講座を通して、運動・栄養・休養といった健康づくりに欠かせない基本的な知識を学びます。

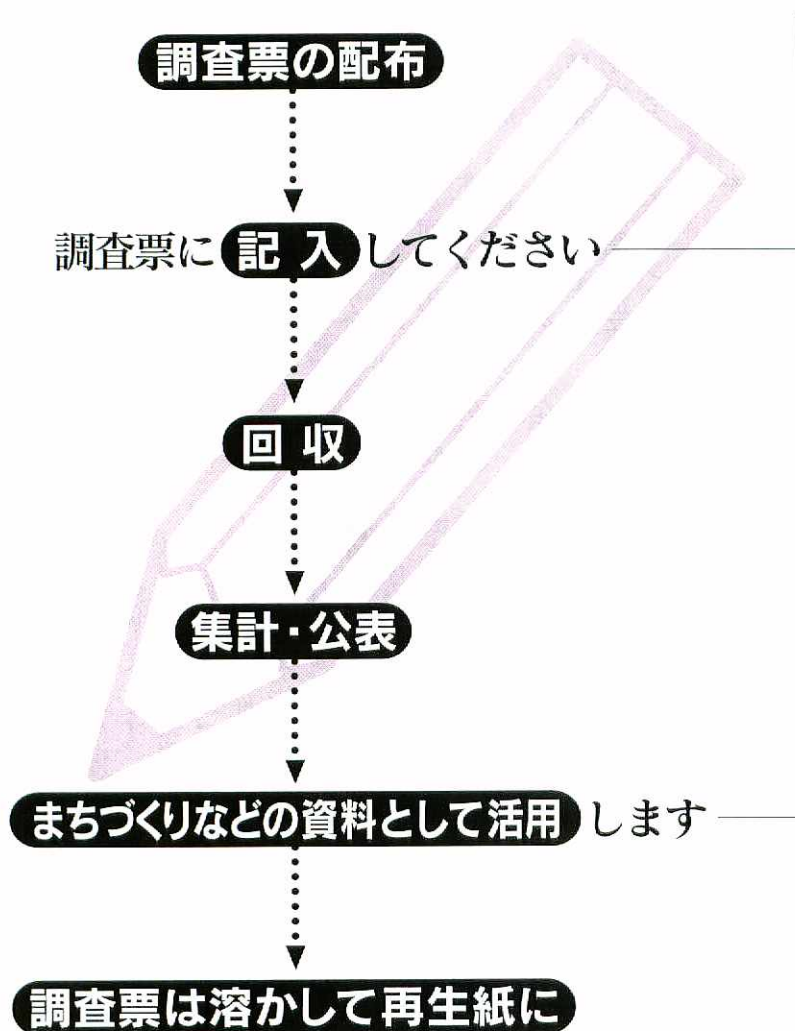
一年間の講座を修了した人は、鳥栖市食生活改善推進協議会に入会し、推進員として活動することが出来ます。男性も平成十年度から参加しており、現在七人が活動しています。



今年度の受講者のみなさん。8月の講座では、夏バテを防ぐ栄養素と食事について学びました

国勢調査、 新たな世紀の基礎づくり

あなたとこのまちの21世紀のために**10月1日、国勢調査を実施**します。
5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。



9月下旬から、調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにおかがいします。調査票がお手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。記入していただく項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など22項目です。記入していただいた内容は、統計を作成するためにだけに使い、調査票は集計後に溶かします。調査票に書かれたことが他にもれることは絶対にありませんので、ご安心ください。

10月9日までに、再び調査員が調査票を受け取りにおかがいします。

調査の結果は、今年の12月から公表します。まず、人口や世帯数の速報値を、その後「高齢者世帯の状況」や「労働力状態、産業別構成」などを順次集計・公表していきます。例えばこれらの調査結果は、まちづくりを進める貴重な資料として役立てていきます。現在、日本は人口の高齢化が急速に進んでいます。お年寄りが暮らしやすいまちをつくっていくためには、住宅や福祉、医療の面でどういった対策が必要かを、調査結果から探っていきます。このほかにも、議員定数を決めたり、都市計画を策定したり、平均寿命を算出したり……。あなたとこのまちの21世紀のために、国勢調査の結果を、いろいろな分野で活用していきます。



国勢調査

平成12年10月1日(日)

9月下旬から調査員がお伺いします。

総務庁統計局 佐賀県 鳥栖市

調査票の記入に

ご協力ください

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は大正9年から5年ごとに行われ、今回で17回目。日本に住んでいる人すべてが対象です。法律に基づいて

お願いします。
国勢調査に関することは、企画情報課（☎85・3512）へ。

国が行う国勢調査の調査票は、統計以外には使用しませんので、ありのままを記入してください。なお、記入に当たっては次のことにご注意ください。みなさんのご協力を

調査票に記入する前に、一緒に配布する「国勢調査についてのお願ひ」をよく読んでください。

調査票は、汚したり折ったりしないよう、ていねいに取り扱ってください。
必ず黒鉛筆で記入してください。誤って記入したときは、消しゴムできれいに消してください。

国勢調査の私たちがお伺いします

調査員です

【轟木町】江崎ミツノ、吉山シツ子、小野トミエ、山本智子、今泉征子、桑原康子、江島由紀子、久保美枝子【二元町】橋本菊朗、古賀茂義、井辺博幸、松田美佐子、緒方孝子、蒲池和徳、大塚久實、高木一江、山津玲子、松山民子【秋葉町】酒井富美江、酒井康之、大久保美智子、蓮本行枝【本町】高山照明、山下輝子、松雪一江、立石稔、梶田美美子、松田清美、伊藤龍雄、酒井勇【本島町】城野基、古澤博明、横山紀久、福山博芳、野下真喜子、徳測次郎、島田福広、徳測シゲミ、島田妙子【藤木町】永家敏男、川崎道俊、曲淵七郎、原裕定、平川滋基、篠原澄、篠原慶哲、桜木春生、篠原眞（つばき鳥栖）

大野聡子、今井恵子、福嶋典子、西川智之【今泉町】篠原是章、佐々木健伍、原田保、光安一水、藤川チエ子、古賀博秋、永田元成【南部団地】中島智子、白石真理、井上睦子、大浦ミホ子【真木町】高根重厚、齊藤正文、齊藤八十三、徳測正登、山口智子【高田町】松隈剛、松隈利生【安楽寺町】杉野博子【東町】羽立俊男、久保山さだみ、栗谷喜代四郎、川上スナエ【本通町】中村月子、田中美智子【大正町】野上京子、東明子、築地宣子【古野町】中野憲子、岡本早苗、角田文男、松田君愛、穴見三人【鐘田町】篠原邦子、原栄子、福山公美子、松隈光、副島トモエ、江崎弘子、中満光子【王井町】松雪

波子、内田幸子【京町】下田純子、松本美知子【布津原町】国料智、大塚信子、大塚愴、桑原春男、藤村光治、倉地節子、森山高治、藤村エミ子【宿町】山本良子、原明憲、前間貞一郎、大山和善、村岡美代士、山本隆邦、羽根信夫、中村明、緒方勝一、実本秋男、山津憲治、磯野暢之【事業団宿舎】村上重義【神辺合町】平山昭男、牛島実生子【田代昌町】白水佐津男、白水良典【田代新町】久保忠夫【田代上町】梁井彪【田代外町】久富義治、安藤守、松雪ナツ子、宮崎千恵、江島貞夫、林弘子、久保正雄【田代外町住宅】高濱ナツ子【田代大官町】藤戸睦男、山内一秀、古賀實政【田代本町】轟喜久子、白川

弘明、古川勇次、原正雄【永吉町】高橋次男、佐藤きよみ、今村恵子、久保洋子【今町】佐藤利秋【栢比町】江崎時子【弥生が丘町】藤田博、松隈賢治、戸渡ハツ子、峯康子【神辺町】榎藤勝市、篠原正利、長野志典、榎藤章、長明雄、宮原一郎、成富邦之、佐藤信夫【萱方町】岡本富士子、内田ハルエ、野中朝子、窪田スミエ、山本清美、小石恵美子、轟木直子【浅井町】岸川幸子、梶山弘美、岸川善憲、松田多鶴子、山原常士子【柳団地】鷲崎道俊、高尾忠治【古賀町】松田繁光、水田隆則、松下啓一、古賀眞一【古賀団地】石田房子、吉崎一子【虹が丘町】山口敬、山口寿恵子【加藤田町】濱園マキ、久米恒子、横尾勝弘、梁井昌子、三根千恵子、高田サダ子【河内町】梶原登志子【酒井

西町】天本博、原山由光、高尾宗宏【酒井東町】松雪生夫、西依貴夫【菅根崎町】松雪喜継、中川照元、古賀由美子、井手本敏幸、原恵美子、江崎一敏、松雪幸子、高尾玲子、田島勇、久保山重利【水屋町】岡保夫【飯田町】時久幸、高尾勝己【原町】毛利トシ子、江島良人、平川武司、酒井雅子、大石正利【姫方町】三隅三夫、藤崎嘉二、藤川六男、前間尚明【幡崎町】鳥飼治男、林幸博【桜町】水田アヤ子、多々良和代、福田日出男、國武スナオ、岩崎マツ代、古賀由美【松原町】岡本芳子、大中シツエ、福地絹代【蔵上町】山本春成、内田一利、初村広明、岸川悦子、中尾正行、天本初良【養父町】天本富美子、脇ミツ子、天本志津子、志藤日子、天本雅博【牛原町】大塚壽人、緒方辰男【山浦町】永測徳三、下田竹次、諸水一利、福永靖男、吉岡秀美、今泉漣【桜ヶ丘町】前山嘉一、野崎重男【山都町】池田義郎【原古賀町】佐藤澄江、蟹山和子、江見美千代、脇克己、古賀正治【原古賀町住宅】西村法子【平田町】高田博幸、西定男、高田了、原野英敏、高岸英孝、永測薫、伊東正美【立石町】藤田幸幾、原野国敏、渡辺孝保【一本杉住宅】

西原次男、徳測登子、林ひろ美【江島町】齊藤敏夫、大隈英俊、村田平雄【競馬場団地】東美義、上川薫、飯島美智雄【村田町】寺崎義勇、碓井信、広尾和郎、西村昭雄、大島武敏、村山官一、中島弥男、大島堅次、大島俊文、宮地宣雄【村田新町】西山由身、森正實【西新町】陣内利男、黒川光臣、木下喜八郎【儀徳町】野田増雄、小林保元、広重新興、広重雄剛、宮原正、今里治郎、広重純雄【前田町】大隈直美、島崎千鶴子【西田町】山口亜弥、河合恵子、佐藤明美、香山静香、吉田弘美【幸津町】宇木安美、牛島愛介、小林千歳、光安清勉、豊増トミエ【下野町】久富俊男、原七造、久富三男、中島毅【三島町】執行正己、執行義博、原韶孝【特別調査区】▽JR鳥栖寮Ⅱ平川茂▽陸上自衛隊Ⅱ白石康江▽九州龍谷短大Ⅱ福田勝典▽松岡病院Ⅱ江崎敬規▽洞庵荘Ⅱ佐藤繁治▽麓刑務所Ⅱ柏正明▽若楠療育園・若木園・青葉園Ⅱ横山慎哉▽九千部学園Ⅱ谷川弘幸▽いぬお病院Ⅱ西岡恭輔▽コスモスの園Ⅱ石井哲雄▽真心の園Ⅱ田中晴美▽商工団地Ⅱ佐藤安子

【調査員合計323人、敬称略、順不同】



消防ポンプ自動車操法の部で優勝した市消防団第4分団の選手たち

県消防操法大会 炎天下に参加2200人 第4分団が優勝、全国大会へ

第二十五回県消防操法大会が八月六日、佐賀市の県消防学校で開かれ、消防ポンプ自動車操法の部で鳥栖市消防団第四分団（麓地区）が優勝。十月十九日に横浜で行われる全国大会に出場します。

県大会は、県内の消防団員

の消防技術の向上と士気の高揚を図るため、県と県消防協会が二年に一度開催しているものです。今大会には県内四十九消防団から消防団員など、約二千二百人が参加。消防ポンプ自動車操法や小型動力ポンプ操法など、三競技で

日ごろの技を競いました。

ポンプ自動車操法の部は、五人一組の団員が消防自動車からホース三本をつないで、放水位置から約十メートル先の標的に命中するまでの速さと正確さを競うもの。同競技には六チームが出場し、うだるような暑さの中で、本番さながらに機敏な動きを見せていました。

六月から連日約二時間の猛練習を

に手を振って応援していました。

パレード隊に参加した男性の一人は「暑かったけれど、声援を受けて楽しかった」と汗をふきながら笑顔で話しました。



鳥栖民舞会の踊りなどで鳥栖市をPRするパレード隊

水の祭典 鳥栖パレード隊が初参加

久留米市民や観光客に鳥栖市の良さをPRしようと、八月三日から五日まで久留米市で開かれた「第29回くるめ水

の祭典・サンシャインパレード」に、鳥栖市のパレード隊が初めて参加しました。パレードは四日に行われ、

県境越え、救助活動の連携図る

鳥栖・三養基地区と久留米市消防本部 初の合同水難救助訓練

鳥栖・三養基地区消防本部と久留米市消防本部の署員約三十人が参加した合同水難救助訓練が八月十一日、筑後川・宝満川の合流点で行われました。

今回の訓練は、筑後川で年間数件の水難事故が発生していることから、救助活動での連携と署員同士の交流を深めようと、初めて合同で行われたものです。

今回の訓練は、筑後川で

訓練は、午前九時半に目撃者から「宝満川と筑後川の合流地点で人が溺れている」と久留米市消防本部に通報があったとの想定。同本部から出動要請を受けた鳥栖・三養基地区消防本部では、下野町の河川敷へ救助隊十四人を出動させました。

河川敷で素早く潜水器具

などを点検した隊員は、早速、ボートで捜索を開始。マスクに装備された水中無線で情報交換しながら、船上と水中から捜索を行いました。

鳥栖・三養基地区消防本部では「県境などの水難事故にも十分対応できるように、今後も合同訓練を続けたい」と話しています。



潜水器具を身につけ、ボートで捜索地点に向かう救助隊員

第13回ふれあいスクール 車いす体験などで福祉の心を学ぶ

八月七日から九日までの三日間、元町の社会福祉会館で「第十三回ふれあいスクール」が開かれ、市内の小学五、六年生約六十人が参加。福祉についての講話や障害者、お年

寄りとの交流、車いす体験などを通して人への思いやりや、やさしさなど福祉の心を学びました。初日は福祉映画の上映の後、福祉施設でのマナーや車いすの扱い方などを学習。二人一組で行

われた車いすの試乗では、目をつぶって乗り、押し方で変わるスピード感覚や乗り心地の違いなどを体験しました。それが終わると、障害者の北岡おさむさんが盲導犬レリアとの出会いや日常生活について話しました。子どもたちから「レリアとの生活は」と聞かれた北岡さんは「今まで他の人に手を引いてもらわなければなりませんでしたが、

レリアとなら交通機関を使って遠出ができる。市内は、きちんと整備された歩道が少ないので、障害者で困っている人には「お手伝いしましょうか」と声をかけてもらえれば助かります」と答えました。子どもたちは福祉施設研修や手話講習などを終え、閉校式では市社会福祉協議会の大石会長から一人ひとりに終了証書が手渡されました。



目をつぶるとスピード感が違います。子どもたちは乗る人の身になって考え、車いすを押しました



2000人で描きあげた直径50メートルのサッカーボール人文字

地域振興財団 設立5周年記念

「集まれ2000人」

鳥栖
スタジアム

親子連れがクイズやサッカー人文字に挑戦

鳥栖市地域振興財団の設立五周年の記念イベント「集まれ2000人」が八月一日午前、鳥栖スタジアムで開かれました。

NHKラジオで全国中継された「夏期ラジオ体操・みんなの体操会」に合わせて企画されたもので、早朝の体操で汗を流した親子連れなど約二千人が参加。スタジアムのフィールドで〇×クイズやサッカーボールの人文字に挑戦しました。

イオの世界」のコーナーでは、植物に含まれるレクチンを白血病の診断や治療に応用する研究を紹介。二〇〇〇℃の炎にも耐えるセラミックス」のコーナーでは、研究所で開発したセラミックスを鉄や銅などの物質と比較、熱に強くダイヤモンドの次に硬いセラミックスの性質を実験を通し

スタジアムDJの牟田雄二郎さんが司会を務め、「モニング娘のメンバーは全部で十人である」「西暦二〇〇六年のサッカーワールドカップはドイツで開かれる」など、十七問を出題。フィールドの南北に設けられた〇と×のコーナーに分かれた子どもたちは、電光掲示板に答えが流れるたびに、大きな歓声を上げていました。

クイズの後は、大きく描かれた「TOSU」と「2000」の文字の間で、参加者全員で人文字に挑戦。直径約五十メートルのサッカーボールの形に並んだ参加者は、スタジアムに写真撮影用のヘリコプターが舞うと、上空を見上げながら一斉に青い袋を掲げていました。

先端科学の研究に興味津々

九工研の一般公開に600人

宿町の九州工業技術研究所で七月二十八日、一般公開が行われ、家族連れや小中高校生など約六百人が先端の科学技術を学びました。

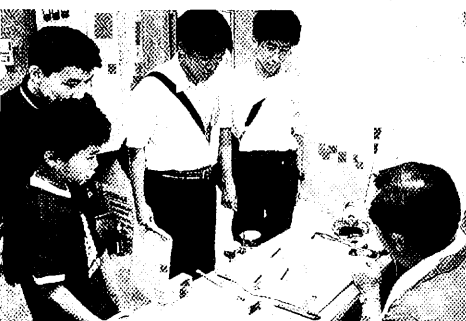
同研究所は、九州地域の鉱

工業技術の高度化と産業の活性化を図るため、昭和三十三年に開設。一般公開は、地域に研究成果を紹介し科学への興味を持ってもらおうと、毎年開かれているものです。

同研究所を紹介するビデオ上映のほか、「おもしろ炭素」使い捨てカイロを作ってみよう」や「太陽光でクリーンエネルギー」など十三のテーマに分かれて、担当の研究者が実験器具やパソコン、パネルなどを使って分かりやすく説明しました。

「来て、見て、ふれようバ

て解説しました。マグネシウム合金のコーナーで金属の燃焼実験を見学した吉竹悠宇志くん(鳥栖小四年)は、「マグネシウムだけでは燃えるのに、カルシウムを加えた合金は燃えなくなっ



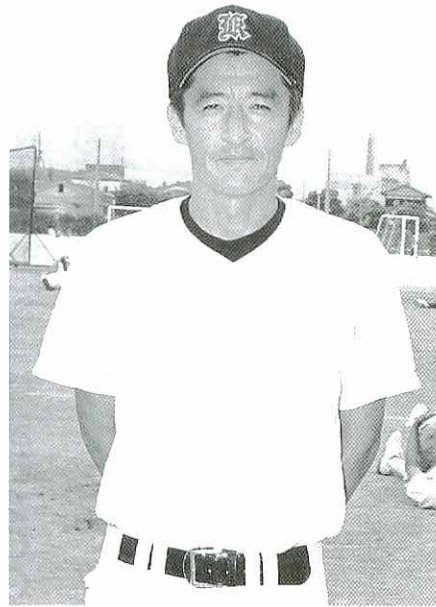
研究所で作られたセラミックスの燃焼実験を見つめる子どもたち

佐賀北高 野球部監督 馬場輝夫さん(40歳、神辺町)

県大会制し、甲子園初出場

「優勝の瞬間、今までの苦労が吹き飛びました。野球に打ち込み成長した生徒の姿に、嬉しさがわいてきました」
県内四十一校が参加した

「第八十二回全国高校野球選手権県大会」で、創立三十八年目の佐賀北高校野球部を優勝に導き、甲子園初出場。甲子園では、一回戦で強豪の横



浜高校相手に善戦しましたが、惜しくも敗退しました。

千代田東部小で野球を始め千代田中、神埼高から駒沢大へ。高校時代はサードを守り、三年生夏の県大会ではベスト8を経験。四年前に赴任した佐賀北高では、世界史を教える傍ら昨年、監督に就任しました。

あんひと

こんひと

⑨7

目指すは、「勝つにふさわしい雰囲気を持った」チームづくり。ミーティングでは「野球をさせてくれる周囲の人への感謝を忘れず、受けた恩は野球で返そう」を合言葉に、マナーに厳しい伝統校との練習試合を数多く組むなど、野球を通して心の成長に

力を入れてきました。

「今ここで頑張らずにいつ頑張る」が座右の銘。「野球は考える時間が多いスポーツです。頭で考えたことが次のプレーにつながります。今にかけることで、過去の失敗を乗り越え、将来も開けるのではないでしようか」。

グラウンド

ではひととき大きな声で、基本プレーを繰り返して指導する熱血漢。「生徒と一緒に汗を流し、スポーツを通じて生徒と同じ感動を共有できることがやりがいです」。グラウンドで見せるきびしい目とは対照的に、やさしい目で語りかけます。

市役所 三まほ

◎教育委員会文化振興課 市立図書館 金原 弥恵



市立図書館では、利用者の方へ本や情報を提供するため、ニーズに合った書籍の発注や受け入れなど、本と利用者を結び架け橋になることを目指しています。

また、多様化する情報や高度化する学習形態に、充実した対応ができるよう努めたいと思っています。みなさんのご来館をお待ちしています。



品評会で優勝した西山さんとジャンボかぼちゃ

農業

新時代

◀112▶

「ジャンボかぼちゃの品評会に21人が出品。田代青壮年部員一丸で地域起こし」

J A鳥栖基山田代支所青壮年部は八月十六日、J A鳥栖基山田代支所で「田代青壮年部かぼちゃ品評会」を開きました。

青壮年部の活性化と田代地区の地域起こしにと始めたこ

の品評会は、青壮年部員二十一人が生産した「ジャンボかぼちゃ」の重さを競うもので、市内では初の試みです。

出品されたかぼちゃは、八百屋などで販売している食用のかぼちゃではなく「アトラ

ティックジャイアント」という品種で、飼料用を鑑賞用に改良したものです。青壮年部の品評会に向けて、共同で三月に種をまき育苗を行った後、部員全員に苗二本ずつを配布。四月に定植し、八月に収穫しました。普通のかぼちゃは、三kg弱ぐらいですが、出品されたジャンボかぼちゃは軽いものでも十一kg、重いものになると七十kg近くもあり、まさにジャンボ。

品評会には二十一人が出品し、萱方町の西山利治さんが優勝、二位に神辺町の内田信久さん、第三位には神辺町の初村茂さんが選ばれました。優勝した西山利治さんのかぼちゃは胴回りが約二m、直径約六十八cm、重さ六八・四kgと、作った本人もびっくり。「かわいがってやればやるだけ、相手(作物)も応えてくれます」と西山さんは話します。

「爽やかな夏の送別会」

七月下旬だった。鳥栖高校野球部の送別会に初めて招かれた。この時期に……と思っただけ、夏の県大会を終えて二年生中心の新しいチームが編成されるため、三年生を送るものであった。挨拶が続いて宴に移り、小一時間が過ぎたろうか。平野監督の司会で、三年生全員が一人ひとり思い出を語り始めた。

そこで三年生のレギュラーや控え選手、マネージャーたちが監督や部長、世話になった先生方へ心からお礼の言葉を述べた。そして、こまめで育ててくれた両親に感謝の気持ちを書いた。大勢の前で心の中を素直に打ち明けたことに、私は深い感動を受けた。

最近、十六、七歳の思春期の少年が、凶悪な犯罪で世間を騒がせている。特に今年はこの時代の世代が目立つが、そ

のような中で同じ世代の選手らの言葉に、私は目頭が熱くなった。心を開いて感謝の言葉や自分の考えをあのようにはっきり話すのを聞くのは初めて、という両親も多かったのではないか。高校野球を終えるという青春の節目に、先輩を託し別れを告げるとき、彼らは本当に素直に語る事ができたのだと思う。

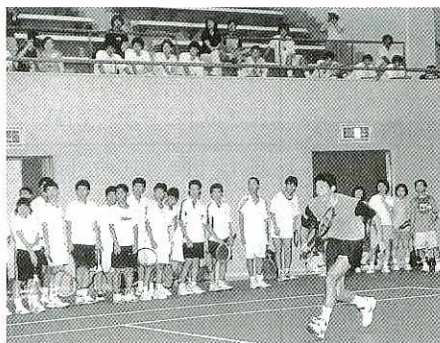
二年生の代表は別れの言葉を述べ、三年生代表からは「甲子園への夢」と後輩に託す力強いメッセージが贈られた。最後は輪になり、三年生の一人ひとりに声をかけて涙ながらに見送った。特に親子にとっては、これまでのすべてを思い出し、すべてを忘れる瞬間であったのではないだろうか。

そこには目的を共有した真の絆があった。これらは広く

た。

市地域振興財団設立五周年記念事業「チャンピオン in TOSU」の一つとして、松岡修造さんのテニス教室が七月二十日、市民体育館で開かれました。市内の社会人と高校生約五十人が参加。日本男子テニス界の第一人者として、国内外で活躍した松岡さんの一流の技術を学びました。

ランニングやフットワークで体をほぐした後、松岡さん



コートに立って、サーブアンドボレーの基本を教える松岡さん

松岡さんは攻守の見極めを行う練習方法も伝授。「返球が浅ければ攻撃、深ければ守るという判断を素早くすることが大切」と強調しました。

最後に松岡さんとの練習試合が行われ、参加者がパッシングショットやドロップボレーなどでポイントを取ると、会場からは盛んな拍手が送られました。シングルスで対戦した山口浩史さん（鳥栖工高二）は「常に足を動かすことやネットにボールをかけないことなど、教わった基本を大切にしたい」と話しました。

Viva! ビバスポーツ (109)

松岡修造のテニス教室

高校生らに基本を指導

松岡さんは攻守の見極めを行う練習方法も伝授。「返球が浅ければ攻撃、深ければ守るという判断を素早くすることが大切」と強調しました。

最後に松岡さんとの練習試合が行われ、参加者がパッシングショットやドロップボレーなどでポイントを取ると、会場からは盛んな拍手が送られました。シングルスで対戦した山口浩史さん（鳥栖工高二）は「常に足を動かすことやネットにボールをかけないことなど、教わった基本を大切にしたい」と話しました。



佐賀県労働金庫鳥栖支店勤務

糸山 幸余さん
(20歳、諸富町)

会社で見つけた

宮わやかさん (89)

鳥栖支店は昭和四十年二月、大正町に設立。勤労者の福祉の向上と生活の安定を目指し、従業員十四人で金融業務を行っています。

私は入行三年目で、現金の入出金や通帳作成などの窓口業務を担当。窓口では来店されたお客様に、はきはきと応対することと、金銭を扱う仕事

なので正確に処理することを心がけています。

高校時代は吹奏楽部でトランペットを吹いたこともあり、好きな音楽はクラシックとポップ。休日にはバッチョングセンターにも行っています。

ロマンスやスリラー映画を上峰サティで見たいですが、鳥栖にも映画館があればいいですね。

スポーツ

フレッシュユ体操教室

教育委員会では、一般市民を対象に「フレッシュユ体操教室」を開きます。参加無料。

とき 9月27日・10月4日・11日・18日・25日（いずれも水曜日）、午後1時半受け付け、同2時開始（2時間程度）

ところ 市民体育館

定員 50人程度

内容 ストレッチング、マツサージ、指圧、ダンスほか持ってくるもの・タオル、体育館シューズ

申し込み 直接会場または同委員会社会体育課（☎85・3522）へ。当日受け付け可

ウォーキング教室

教育委員会では、一般市民を対象に講義や実践指導を行

う「さわやかウォーキング教室」を開きます。参加無料。足腰を強くし、肥満や成人病予防に効果のあるウォーキング。体に負担をかけない正しい歩き方を指導します。

とき 9月8日（金）・12日（火）・22日（金）・26日（火）・29日（金）、午後6時受け付け、同6時半開始（1時間半程度）

ところ 市陸上競技場

申し込み 直接または電話で、同委員会社会体育課（☎85・3522）へ

募集

市営住宅補充入居者

市営住宅補充入居者を募集します。

希望する団地に空き家があればすぐ入居できますが、な

パパ撮っし⁽¹⁷⁷⁾



渡辺和久さん美紀さんの長男

だい き
大輝くん
(2歳・本町)

●ママからひと言
いつも笑顔いっぱいです。
もうすぐお兄ちゃんだね。

結核レントゲン健康診断

問い合わせは保健センター
(☎333650) へ

結核レントゲン健康診断を下記の日程で行います。満18歳以上で未就業の人は、ぜひ受診してください。

なお、次のいずれかの該当者は受診できません。①現在結核の治療を受けている人②職場や学校などで結核健診を受けている人③妊婦または妊娠していると思われる人④今年6月19日から7月3日に実施した肺がん検診を受診した人

◎注意=①上半身下着1枚で受診できるように金具、ボタン、プリント刺しゅう類のついていないものを着用してください②指定の日には都合で受診できない人は、他の会場で受診してください③診断の結果は、異常がなかった人には通知しません。ご了承ください

月日	受付時間	会場	対象地区
9月20日 [㊞]	9:00~9:30	桜町公民館	桜町、松原町
	10:00~10:30	鳥栖自動車学校講習室	永吉町
	11:00~11:30	弥生が丘総合案内所	今町、柚比町、弥生が丘町
	13:30~15:00	田代公民館	田代昌町、田代新町、田代上町、田代外町、田代外町住宅、田代大官町、田代本町、加藤田町
21日 [㊞]	9:00~9:30	轟木町公民館	轟木町
	10:00~10:30	鳥栖公民館	今泉町、真木町、南部団地
	11:00~11:30	藤木町公民館	藤木町、つばさ鳥栖
	13:30~15:00	若葉公民館	神辺町、萱方町、浅井町、柳団地、古賀町、河内町、古賀団地、虹が丘町
22日 [㊞]	9:00~9:45	農協撰果場	蔵上町、養父町、牛原町
	10:15~11:00	平田町公民館	平田町、立石町、一本杉住宅
26日 [㊞]	13:30~15:00	山浦町公民館	山浦町、桜ヶ丘町、山都町、原古賀町、原古賀町住宅
	9:00~9:30	下野町公民館	下野町、三島町不動島、三島町田出島
	10:00~10:30	江島町公民館	江島町、青葉台、三島町於保里
	11:00~11:30	競馬場馬主会館	西新町、村田町五反三歩、競馬場団地
27日 [㊞]	13:30~15:00	旭公民館	村田町、儀徳町、前田町、幸津町、村田新町、西田町
	9:00~9:30	姫方町公園	姫方町、幡崎町
	10:00~10:30	酒井西町天満宮	酒井西町、酒井東町
	11:00~11:30	高田町公民館	高田町、安楽寺町、水屋町
28日 [㊞]	13:30~15:00	農協基里支所	曾根崎町、飯田町、原町
	9:00~9:30	勤労青少年ホーム	元町、秋葉町、東町、本通町、京町
	10:00~11:30	保健センター	本鳥栖町、鎗田町、古野町、大正町
	13:30~15:00	保健センター	本町、土井町、神辺合町、布津原町、宿町、事業団宿舍

入居資格 市内に居住または勤務し、市町村住民税などを完納し、次の条件を満たしている人▽①現在住宅に困っている人②所定の収入基準に適合する人③同居または同居しようとする親族のある人

「毛糸の指編み」教室

とき 9月14日・28日・10月12日・26日（いずれも木曜日）計4回、午後7時~9時

内容 帽子、ベスト、マフ

定員 12人（定員になり次第締め切ります）

受講料 無料（ただし、材料費5600円）

申し込み 9月6日からサンメッセ鳥栖（☎84・2121）へ

働きたい女性のためのパソコン講習会受講生

県女性就業援助センターでは、就業を希望する女性を対象に「パソコン講習会」を開

きます。講習会ではパソコン3級を目指します。

とき 11月14日（火）から12月14日（木）のうちの20日間、午前10時~午後4時

ところ 勤労者総合福祉センター（曾根崎町）

定員 20人

受講料 無料（ただし、教材費と検定料は実費負担）

日に市役所3階大会議室で、申込者の面接選考を行います

防衛大学校などの学生

自衛隊では、防衛大学校などの学生を募集します。詳しくは自衛隊鳥栖募集事務所(☎83・4077)へ。

種目	対象	試験日	受付期間
防衛大学校学生「推薦」	高卒(見込) 21歳未満	9月16日 ~17日	9月5日 ~9月8日
防衛大学校学生「一般」	〃	11月11日 ~12日	9月14日 ~10月13日
防衛医科大学校学生	高卒(見込) 21歳未満	11月4日 ~5日	〃
看護学生	高卒(見込) 21歳未満の女性	10月26日	〃

花とみどりのまちづくり 秋季花壇コンクール

市花とみどりの推進協議会では「第27回秋季花壇コンクール」を行います。美しい花々が咲き誇る自慢の花壇をどしどし応募してください。自薦・他薦は問いません。資格：市内の個人と団体で、花壇の面積は問いません。募集内容：花壇部門Ⅱ自宅の庭などⅢプランター部門Ⅱプランター、鉢、つり鉢など。審査：9月下旬ごろ。申し込み：9月14日までに同

事務局(都市計画課内 ☎85・3603)へ

水道

水道メーターを取り替えます

水道課では計量法に基づき、有効期限(8年)に達する水道メーターを取り替えます。メーターボックスの上に物を置かないでください。メーターを取り替える間、水は出ません。ご了承ください。取り替え月の水道料金の水量と検針のお知らせの水量が異なる場合があります。9月の日程は次のとおりです。詳しくは水道課(☎85・3538)へ。

12日(火) 土井町、萱方町、古賀町、柳団地、酒井西町、酒井東町
13日(水) 秋葉町、大正町、鎗田町、神辺合町、水屋町
14日(木) 高田町、東町、安楽寺町、京町、田代昌町、田代新町、田代上町、原古賀町
18日(月) 布津原町、三島町
19日(火) 藤木町、真木町、永吉町、浅井町、宿町
20日(水) 蔵上町

21日(木) 轟木町

「存じですか」

危険物取扱者試験

とき：11月26日(日) 午前9時半、
ところ：龍谷高校(佐賀市水ヶ江)
申し込み：9月25日から10月6日までに、(財)消防試験研究センター佐賀県支部(☎82・3108)へ。

9月は障害者雇用促進月間

佐賀労働基準局と県では毎年9月を「障害者雇用促進月間」と定め、期間中、次の行事を行います。詳しくは鳥栖公共職業安定所(☎82・3108)へ。

郷土誌「栖」36号発売中

鳥栖郷土研究会から郷土誌「栖」36号が発刊されました。今号は特集で、鳥栖・基山区の獅子舞の起源や特徴、市内の随所で行われてきた「ほんげんぎょう」の生い立ちや現状を取材や資料に基づ

9月7日(木)・同8日(金)、佐賀玉屋南館1階アーケード

障害者就職相談会
9月19日(火) 午後1時半、はぐれ荘(佐賀市)



麻しん(はしか)予防接種

麻しん(はしか) 予防接種を次の要領で実施します。

- ◎対象=1歳以上7歳6か月未満の幼児
- ◎実施期間=10月2日(月)~11月30日(木)
- ◎接種料金=無料
- ◎申し込み=9月22日(金)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
- ◎注意=①すでに、はしかにかかったことがある人と麻しん(はしか)の予防接種が済んでいる人は受けられません ②人によっては、接種後1週間ぐらいで発熱、発しんといった麻しん症状が出る場合があります

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿町	☎3526	月~金曜日	14:00~16:00
石田医院	古賀町	☎2722		15:00~17:00
はらだ内科胃腸科	鎗田町	☎1515		14:00~17:00
今村病院	轟木町	☎5550		
野下医院	曾根崎町	☎2082		14:00~15:00
権藤医院	田代上町	☎2978		
すがい小児科	神辺町	☎7020		
やましたクリニック	原古賀町	☎5511		14:30~16:30
前山医院	宿町	☎0005		
宮崎医院	東町	☎2083		
古賀医院	原古賀町	☎3457	9:00~18:00	
武田内科	村田町	☎1011		
古賀内科医院	宿町	☎3204	月曜日	16:00~18:00
すぎやま内科胃腸科	神辺町	☎7785	土曜日	12:00~13:00
ひよし小児科	宿町	☎2677	月曜日	13:00~16:00
玄々堂内科	曾根崎町	☎2151	水・金曜日	15:00~17:00
斎藤内科医院	東町	☎2016	火曜日	15:00~16:30
名取医院	儀徳町	☎8008	火・木曜日	14:00~16:00
高尾医院	京町	☎2328	火・水・金曜日	15:30~17:00
三輪堂医院	元町	☎2281	月・火・水・金曜日	15:00~17:00
むらかみ小児科	古野町	☎2450	火・水・木曜日	10:00~12:00
じゅんせんせいのも総合クリニック	下野町	☎2333	火・水・木曜日	14:00~15:00
			火~金曜日	14:00~16:00
				14:00~14:30
				10:00~11:00
				14:00~18:00

HOT INFORMATION

■国の教育ローン

高校・大学・専修学校や外国の学校などに入学、在学する子どもを持つ家庭を対象に、教育資金を融資しています。融資額は1人につき200万円以内。年利2.2%。詳しくは国民生活金融公庫佐賀支店（☎0952-22-3341）へ。

■土地家屋調査士の登記無料相談会

10月2日（月）午前10時～午後3時、県土地家屋調査士会（佐賀市）及び県内の土地家屋調査士事務所。同調査士会では土地の分筆や地目変更、建物の新增築登記などに関する無料相談会を開きます。お気軽にご相談ください。詳しくは同会（☎0952-24-6356）へ。

■引揚者のみなさまへ

税関では、戦後、海外から引き揚げた人からお預かりした通貨や証券類の返還を行っています。まだ返還請求をしていない人は、税関へお問い合わせください。請求は、引揚者本人のほか、家族もできます。詳しくは長崎税関監視部（☎095-828-8644）へ。

■AM1ストレッチ エクササイズ無料体験

9月20日（水）午前10時～同11時半、基里公民館。音楽に合わせて、気持ちよく体を動かし軽い汗を流してみませんか。この機会にぜひご参加ください。詳しくは村上（☎070-5278-8300）へ。

■鳥栖少年剣道クラブ 会員（初心者）募集

小学1年生から中学2年生までの男女（初心者）を募集。練習は火曜日から金曜日までの午後5時15分～6時、勤労青少年ホーム多目的ホール。入会金2,000円、スポーツ保険料450円。申し込みは直接、会場へ。

農地の貸し借りの申し出はお早めに

農地の貸し借り（農地利用集積計画）の申し出期限は9月29日（金）までです。農業公社または農業委員会事務局へ早めに申し出てください。

農林

秋の交通安全県民運動 9月21日から30日まで

市交通対策協議会では、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を通して交通安全

「存じですか」

詳しくは農業委員会事務局（☎85・3569）へ。

故の防止を図るため、秋の交通安全県民運動を行います。
期間 ● 9月21日～同30日
運動のローガン ● 「広めよう 高めよう 交通マナー」
運動の重点 ● ①高齢者の交通事故防止 ②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
③若年運転者の交通事故防止
※県では、9月を「中・高校生自転車交通安全マナー向上対策強化月間」と定め、自転車

介護保険 65歳以上（第1号被保険者）のみなさんへ

来月から保険料の納付が始まります

10月から介護保険の第1号被保険者（65歳以上の人の）の保険料納付が始まります。
4月にスタートした介護保険制度では、第1号被保険者は9月まで保険料を納める必要はありませんでしたが、10月から来年9月までは、本来の保険料の半額を納めていた

大きくことになりました。徴収方法や納付額などを記載した通知書を来月上旬に該当者へ郵送しますので、納め忘れのないようお願いします。
詳しくは鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課（☎81・3315）へ。

なお、県内で共同制作した介護保険番組がサガテレビ（STS）で放映される予定です。ぜひご覧ください。
放送日 ● ①9月15日（祝）午前10時55分～同11時10分 ②10月1日（日）午前9時～同9時15分 ③10月15日（日）午前9時～同9時15分



吉松幸一さん



長明雄さん

交通安全指導員を委嘱

市は8月1日付けで交通安全指導員を若葉地区で長明雄さん（65歳、神辺町）、旭地区で吉松幸一さん（41歳、下野町）に委嘱しました。
交通安全指導員は市内7地区の58人が委嘱を受け、園児や児童の街頭指導など、交通安全思想の普及や交通事故防止のために活動しています。

女性の人権ホットライン

☎0952-28-7220
（平日8:30～17:00）
上記以外は留守番電話で受け付けています

佐賀地方法務局では、このほど「女性の人権ホットライン」（電話相談窓口）を設けました。相談内容は、夫や恋人からの暴力、職場などでのセクシャルハラメント、ストーカー行為などです。相談無料で秘密厳守。お気軽にご相談ください。

高齢者就職情報

高齢者就職相談室（市民課横）では、高齢者へ職業紹介や雇用相談を行っており、現在、企業から次のような求人申し込みがあつています。
仕事の内容や勤務条件など、詳しくは同相談室（☎85・3556）へ。

- ◎タクシー乗務員（久留米市）：21～60歳、14万6403円
- ◎製造補助（藤木町）：50～55歳、18万800円
- ◎保安・駐車場警備（本鳥栖町）：20～65歳、時給750円
- ◎清掃員（本鳥栖町）：30～60歳、時給750円
- ◎商品早朝品出し（上峰町）：60～63歳、時給800～830円
- ◎マイクロボス運転手（本鳥栖町）：30～60歳、時給1千～1125円

ガッツ サガン鳥栖

サテライト店がオープン



約60種類のサガン鳥栖グッズが並ぶ店内

サガン鳥栖グッズなどを販売するサテライト・ショップが七月二十二日、本通筋商店街にオープンしました。「空き店舗利用促進事業」を利用したもので、サガン鳥栖の職員やボランティアなどが運営しています。

面積約六十平方メートルの店内には、サガン鳥栖のTシャツやタオル、メガホンなど約六十種類のオリジナルグッズが並ぶほか、選手とファンのふれあいコーナーを設置。壁には公式戦

の写真パネル三十点を展示し、ソファーに座りながらホームやアウェイの試合をビデオで観戦することができるようになっています。

初日に来店した女性(40歳、土井町)は、「気軽に来られて、グッズが手に入れやすくなりました。選手が来てくれると、もっと身近になると思います。私は友人六、七人とサガン鳥栖の練習を見に行っていますが、何度も行こうちに親しみが増してきました。こんなに選手と気軽に触れ合えるチームは、他にはないでしょう。もっと多くの人が応援に来てくれるといいですね。」

スタンドでいつも応援しているというサポーターの男性(27歳、前田町)は、「ここに来ればアウェイの試合も見られるし、サッカー談義もできる。浦和や鹿島のまちのように、地元が一体となって盛り上げられたらいいですね。観客で満員になったスタジアムを見てみたいし、この店も応援者でいっぱいになってほしいですね」と話します。

本通筋商店街の高島英明理事長は「市民と選手がふれあいを深め、商店街がにぎやかになれば」と期待を寄せており、念願の出店を果たしたサガン鳥栖では「サガン鳥栖を知らないお客さんにも来てもらえるように情報を発信したい。今後は、商店街とタイアップしたイベントなどでもできればいいですね」と意気込みを語ります。

問い合わせは同ショップ(☎87・7520)へ。

中世山城と筑紫氏

Vol.99 勝尾城下町遺跡 その三

地元で「城山」として親しまれている「勝尾城」は、故松尾貞作氏による昭和九年の報告「吉野室町戦国時代勝尾城及付近史跡」によって、大規模な城郭群であることが分かっていました。

しかし、これも一部の研究者に知られていただけで、忘れ去られていました。その後、平成元年にその全容が再び明らかになり、国の特別史跡福井県一乗谷「朝倉氏遺跡」に匹敵する戦国時代を代表する城下町として、注目されるようになりました。

勝尾城下町遺跡は、城山を中心

に東西二km、南北三kmにわたって山城や館、武家屋敷、町屋などが展開しています。市教育委員会では、平成七年度から将来の遺跡の保存・整備に向けて、遺跡の確認調査を開始しました。

調査に当たっては、まず遺跡の内容がはっきりしない水田部の様子を明らかにすることを目的としました。初年度は、城下町の中核となる筑紫氏の館跡を中心とする地区を対象に、合計三十三本の試掘溝を設定し、調査を進めました。

この地区には「筑紫氏館跡」「春門屋敷跡」「諸氏の屋敷跡」

「全慶寺跡」などがあるといわれていました。しかし、いずれも地元の言い伝えであり、今回の調査によって初めて、その存在が明らかになりました。次号からその内容について紹介します。



今は草むしりしている全慶寺跡の遠景



「朝鮮奇応丸」紙看板のための版木(中富記念くすり博物館収蔵品)

その名前に工夫をこらしました。それが「朝鮮」の文字を冠することであったようです。

江戸時代、対馬藩は、李氏朝鮮と幕府との人參貿易を仲介していました。したがって、対馬藩領である田代で製造され、「朝鮮」の文字が入った薬は「大陸の処方・生薬で、効きそ」うだ」と消費者に受け入れられたようです。ただ実際には朝鮮産の人參は使用されていなかったよ

うです。この資料は、配置業者が得意先の地域の宿屋の軒先などに貼っておくために使用した紙看板の版木で、薬の宣伝とともに、得意先の人々が「薬屋さんが来たので代金を用意しておかなければ」という気にさせる効果もあったようです。現在では奇応丸は小児の夜泣き・かんのむしの薬として有名です。(文責：中富記念くすり博物館)

消えゆく民具

【売薬用具編】

VOL.127 ● 朝鮮奇応丸(紙看板用版木)

スポーツコンベンション 鳥栖スタジアム 9月16日(土)
ラグビー 日本代表 **平尾誠二監督の講演**



鳥栖スタジアム 9月16日(土) 11時開演
鳥栖市文化財保護審議会 主催
鳥栖市市民会館 協賛
鳥栖市市民会館 協賛
鳥栖市市民会館 協賛

催し

第5回何がでるかな親子スケッチ大会

鳥栖市文化財保護審議会では、第5回「何がでるかな親子スケッチ大会」を開催します。詳しくは同財団(☎84・2121)へ。

とき 9月10日(日) 午前10時～午後3時(雨天中止)
ところ サンメッセ鳥栖前都市広場
対象 中学3年生以下の親子

内容 移動動物園の約30種類の動物や建物など題材自由
持ってくるもの 絵の具、クレヨン、画板など。先着1千人に画用紙無料配布

市報とす

毎月1日・15日発行
(市報とすは再生紙を使用しています)

本代表監督・平尾誠二さんの講演会。現役時代はラグビー日本一に輝くなど、国内外で活躍した名プレイヤーです。この機会に、気軽に参加してみませんか。
詳しくは同財団(鳥栖スタジアム内☎81・1360)へ。
とき 9月16日(土) 午後1時開演、同1時半開演
ところ 鳥栖スタジアム会議室

郷土資料講座
■昆虫教室
教育委員会では、専門家を講師に迎え昆虫教室を開きます。参加無料。なお、小学生以下は保護者同伴で申し込みください。
とき 9月24日(日) 午前9時半受け付け
ところ 社会教育研修場(河内町萬歳寺そば。駐車場あり)
定員 50人(定員になり次第締め切ります)
持ち帰るもの 虫取り網、かご、弁当、水筒
服装 長そで、長ズボン、長靴、帽子着用
申し込み 教育委員会生涯学習課文化財係(☎85・3695)へ

展示 出品作品は9月23日から10月9日まで、サンメッセ鳥栖で展示する予定です
鳥栖のまちづくりと歴史・文化講座
■第5回講座「鳥栖の村」(集落の発展)
とき 9月9日(土) 午後1時半
ところ 市立図書館2階視聴覚室
講師 市文化財保護審議会委員・高尾平良氏
問い合わせ 教育委員会生涯学習課・内野(☎85・3695)

行き先 佐賀郡東与賀町大塚
定員 30人(定員になり次第締め切ります)
参加料 無料
申し込み 電話で教育委員会生涯学習課文化財係(☎85・3695)へ

長崎街道を歩こう

10月1日(日) チャレンジウォーク鳥栖
教育委員会では、長距離を歩ける健康な人を対象に「チャレンジウォーク鳥栖」を開きます。当日は長崎街道を中心に約20km歩きます。参加無料。小雨決行。
とき 10月1日(日) 午前8時半受け付け、9時開始
ところ 陸上競技場集合

レクリエーションコース 陸上競技場→朝日山→鳥栖小→久光製薬→くすり博物館→田代公園→洞庵荘→麓小→陸上競技場
持ち帰るもの 弁当、水筒、雨具、タオルなど
申し込み 電話またはファックスで同委員会社会体育課(☎85・3522 FAX 83・0042)へ

郷土資料講座
■野鳥観察
とき 9月17日(日) 午前7時半
ところ 市役所駐車場集合

内容 ①ウォーキング講座
②朝日山クリーンウォーク
③

人口	平成12年8月1日現在 ()内は前月比		
総数	男	女	世帯数
59,798(+26)	28,777(+4)	31,021(+22)	20,555(+24)

9月の納税
国民健康保険税(4期分) 納期限●10月2日
(口座振替は9月29日引き落とし)

水道の修繕
鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください



市の木もちのき(クロガネモチ)
市の花 ハナショウブ
市の鳥メジロ

〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町一八番地
TEL ☎3513
FAX ☎1994